

DX井戸端会議2023

西岡 祐奈さん

加島 秀郎さん

宮原 千恵さん

吉井 良平さん

私が解説します。



総務部 DX推進監
橋本 光太郎

デジタル技術を積極的に取り入れた変革を進めている東広島市。デジタル技術やデータの活用を通じて、市民の暮らしやまちをよりよいものにしようとしています。その方法の一つが「市民ポータルサイト」です。

「市民ポータルサイト、使いこなしてる?」「DXって、何となく分かるんだけど…」

スマートフォンを片手に、DXについて話し合う市民の井戸端会議をのぞいてみましょう。

問 DX推進監 ☎(082)420-0944

Q.3 「市民ポータルサイト」って何?



私は、せいぜいスマホでLINEを使うくらいです。



登録はしているけれど、使いこなしているのかも分からない。みんなそうじゃない?



小学校からのお知らせがLINEで届きます! このことかなあ?



どんなサービスがあるのか、知らない人も多いんじゃないですかね。



「市民ポータルサイト」は市からのお知らせを、スマートフォンやパソコンなどに、電子メールやLINEで配信。欲しい情報の分野や居住地を設定することで、必要な情報だけを入手できます。将来的には、市役所に行かなくても届出などの行政手続きができるように準備を進めています。

市民ポータルサイトでできること

- 1 市立の小中学校・幼稚園からの情報受信、欠席連絡
- 2 興味のある分野に応じた市からのお知らせ受信
- 3 防災情報に関するお知らせ受信
- 4 地域のごみ収集日通知受信
- 5 図書館利用カードの表示

Q.4 DXを進める上でのリスクは? 使えない人はどうなるの?



最近、フィッシング詐欺メールも多いし、巧妙です。



子どもにもネットのマナーやリスクを教えなといけななと思っています。



私の親には市民ポータルサイトを使うのは難しいかも。



個人情報を守られているのかも気になるねえ。

市民の皆様からお預かりした情報を安全に管理するため、適切な情報セキュリティ対策と個人情報の取り扱いルールの徹底をしています。

市民ポータルサイトの使い方を動画で配信しています。DX推進監でも使い方を説明しているので、お気軽にお問い合わせください。



次のページでは、さらにパワーアップする「市民ポータルサイト」について紹介します。

Q.1 そもそも「DX(ディーエックス)」って何ですか?



初めて見たとき「デラックス」だと思いました。そう思った人、意外と多いです。



そもそもDXって、何なんですかね? 何のためにやるんでしょうか?



住民票をコンビニで取得できたとき、便利になったなって思ったけど、これもDXと関係あるんですかね。



私の会社でもDXの話題はちょくちょく上がりますよ。



DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略で、インターネットを活用した技術(IT)を使い、人々の生活をより良いものへと変革させること。デジタル技術の活用による、業務の効率化などで注目されています。情報を活用して最適なサービスを提案することも可能です。マイナンバーカードを使った証明書の発行や、現金を使わず支払いできるキャッシュレス決済もDXの取り組みの一つなんです。

Q.2 DXは、私たちの生活にどう関係があるの?



市のDXって、生活の役に立つのかしら。



台風や豪雨のときに、たくさんの情報が届きましたよ。



公共施設予約サービスで、公共施設の空きが調べられるって聞いたな。



市役所に行かなくても、インターネットで手続きができるとか…。

こんなサービスも運用中



電子申請システム



市立小中学校では、朝の忙しい時間に電話していた遅刻・欠席連絡をインターネットでも受け付けています。そのほか、公共施設(一部)の予約などもインターネットで完結。「電子申請システム」では、さまざまな行政手続きができるようになりました。インターネットを活用することで、生活がより快適になります。

市民ポータルサイト 登録方法

新規登録

新規利用登録は
二次元コードから



LINE連携

市公式LINEを
友だち追加し、
LINE連携をす
ると、お知らせを
LINEでも受け取
ることができます。



受取方法の設定

LINE連携をされた人は、
お知らせを「メール」で受
け取るか「LINE」で受け
取るかを設定できます。
※ログインが必要です。



学校との連絡が簡単に

子どもが通う学校の情報を登録することで、学校からのお知らせをメールやLINEで受け取ることができます。

市民ポータルサイトでできること

- 台風や豪雨時の休校情報などの緊急連絡の受け取り
- 学校への遅刻・欠席連絡
- 毎朝の健康観察の報告（一部の学校で実施中）



朝、欠席の電話がなかなか通じなくて困った
ことがありました。インターネットで連絡でき
るのは便利なシステムですね。

地域を選んで防災情報を入手

住んでいる地域、家族が住む地域、会社のある地域など、情
報が欲しい地域を設定することで、その地域に関する防災情
報だけを受け取れます。これにより、自分にとって本当に必要
な情報を受け取ることができるようになるため、ぜひこの機会
に登録を。最大3カ所の地域を登録することが可能です。



いざというときのために、自宅と、親の住む
地域を登録しておこう。



防災対策のためにも、早めに登録しておきた
いですね。

井戸端会議、解散

知らない人に
教えてあげなきゃ！

孫に教えて
もらおうかねえ。

便利なサービスは、
どんどん使って
いきたいですね。



帰りますよう

市民ポータルサイトは、これか
らもっと便利になっていきます。

- 市民ポータルサイトで市の情
報が得られ、行政手続きがで
きる。
- 自分の情報を登録すると、自分
に合った情報が市から提供さ
れる。



市民ポータルサイトが さらに便利に！



2月15日から、市民ポータルサイトの機能を拡充します。

子育て世帯向けのサービスが追加され、さらに便利に。子育てに関係す
る全ての人に知ってもらいたい内容です。まだ市民ポータルサイトを利用
していない人は、ぜひこの機会にご利用ください。

市民ポータルサイトの

「子育て」が充実します！

1 イベント・お出かけ情報を カレンダー形式で表示

カレンダーから、市内で開催
される妊産婦・乳幼児を対象と
したイベント・お出かけ情報を簡
単に検索することができます。

2 子育てに伴う手続きを 分かりやすくお知らせ

自身に関する簡単な質問に答
えることで、出生時などに必要
な行政手続きを調べることがで
きます。持ち物の不備による再
来庁や、必要な手続きの漏れを
防止できます。

3 母子健康手帳交付や 赤ちゃん訪問の予約・ 申請手続きのデジタル化

母子健康手帳交付の手続き
や赤ちゃん訪問日時の予約のほ
か、問診などの申請がウェブで
できるようになります。
※詳しくは11ページ。

さらに

4月以降順次、 次のような サービスの追加を 予定しています。

01 子どもの成長にあわせた タイムリーな情報配信

妊娠週数や、子どもの年齢に
応じて、最適なタイミングで情報
を受け取ることができ、必要な
サービスを知ることができます。

02 1歳6カ月児・3歳児健康診査の予約日程の 変更、問診表の記入のデジタル化



必要なタイミングで情報を受
け取ることができて安心。
ママ友に教えてあげたい！